

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
宇都宮大学東南部地区

平成25年7月

栃木県宇都宮市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	狭隘道路率	%	72.44	42.11	41.33	確定 見込み ●	○	あり ● なし	41.33	H25年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による道路整備などにより、緊急車両の通行確保が図られるなど、地区の安全性が向上した。
指標2	地区内人口の増加	人	5,135	6,000	6,137	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による基盤整備が進んだことで、住環境が向上し、地区内への転入及び転居者が増えている。
指標3	公園整備率	%	9.78	61.78	35.62	確定 ● 見込み	△	あり なし ●		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	早期に公園整備を行うため、引き続き土地区画整理事業の計画的な事業進捗を図っていく。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	公園までの到達時間	分	18	/	12	確定 見込み ●	/	/	12	H25年7月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路等の整備により、公園までの到達時間が短縮された。引き続き計画的に公園や道路整備等を進めていく。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	安全・安心で良好な住環境の形成	・土地区画整理事業 ・公園整備事業	道路や公園等の公共施設や公共下水道等の整備が進み、住環境の改善が進んでいる。	引き続き計画的に事業を推進し、住環境の改善に努める。
	安全・安心な市街地の形成	・土地区画整理事業	狭隘道路の解消により緊急車両の円滑な通行が可能となった。	引き続き計画的に事業を推進し、緊急車両の現場到達時間の短縮が図られるように努める。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	計画的な公園整備	・公園整備事業	安全な子供の遊び場、震災時等の避難場所となる公園整備を早期に行うため、土地区画整理事業の進捗を図っている。	早期に公園整備を行うため、引き続き土地区画整理事業の計画的な事業進捗を図っていく。
	都市型水害対策の更なる推進	・河川管渠整備事業 ・雨水貯留管整備事業 ・雨水管渠整備事業	集中豪雨時に発生する道路冠水や宅地への浸水が減少傾向にある。	引き続き事業を推進し、水害の心配のないまちづくりの形成に取り組む。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(精算報告)

うつのみやだいがくとうなんぶちく
宇都宮大学東南部地区

とちぎけん うつのみやし
栃木県 宇都宮市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(安全な通学路の確保と地区の災害への安全性の向上のための道路整備)</p> <p>・道路特定会計で整備される都市計画道路の整備に併せ、本事業で地区内の区画道路の整備を行うことで、狭隘道路解消を促進し、児童生徒の登下校時あるいは高齢者の散歩時における自動車との接触事故の防止を図り、また、災害時または急病人発生時の緊急車両の進入を容易にする。</p> <p>・また、道路整備とあわせて、自治会及びPTA等の既存組織を核とした安全巡回ボランティア組織を結成し、交通安全についての啓蒙、児童生徒の通学の安全確保、地域内での犯罪防止等を図るため、交通安全・地域巡回/パトロール活動を援助する。</p>	<p>基幹事業(宇都宮大学東南部第1土地区画整理事業・宇都宮大学東南部第2土地区画整理事業・平松本町第三土地区画整理事業)</p> <p>関連事業(安全巡回ボランティア活動支援)</p>
<p>整備方針2(安全な子供の遊び場、災害時の復旧活動拠点としての街区公園の整備と災に対する安全確保)</p> <p>・近年、教育上必要とされる親と子の屋外におけるふれあい活動の場の不足への対策として、あるいは大規模な災害が発生した場合の一時避難場所・復旧作業が始まった時の前線の活動拠点となる場所として、本事業で街区公園を整備する。</p> <p>・また、無秩序な市街地が進行する本地区における都市型水害対策として、雨水貯留管及び雨水管渠、河川管渠を整備する。</p>	<p>基幹事業(公園整備事業)</p> <p>提案事業(雨水貯留管整備事業・雨水管渠整備事業・河川管渠整備事業)</p>
<p>整備方針3(まちづくりへの意識の向上と官民協働への関心を持たせるための環境整備)</p> <p>・地区内住民に、まちづくりとその具体的事業に対する意識を高めるため、区画整理だよりを発行する。</p>	<p>関連事業(まちづくり活動推進支援)</p>
<p>その他</p> <p>【交付期間中の住民参加】</p> <p>・土地区画整理事業が継続するため、まちづくりに関しては、自治会、育成会及び子供会等既存の組織を核として、活動組織の体制づくりを進めるとともに、管理、活動アドバイザー派遣等を導入するなどして、まちづくりに対する意識構築、更なる公共施設の愛護精神の高揚を図り、地域住民を主体とした継続的なまちづくりを支援する。</p>	

